

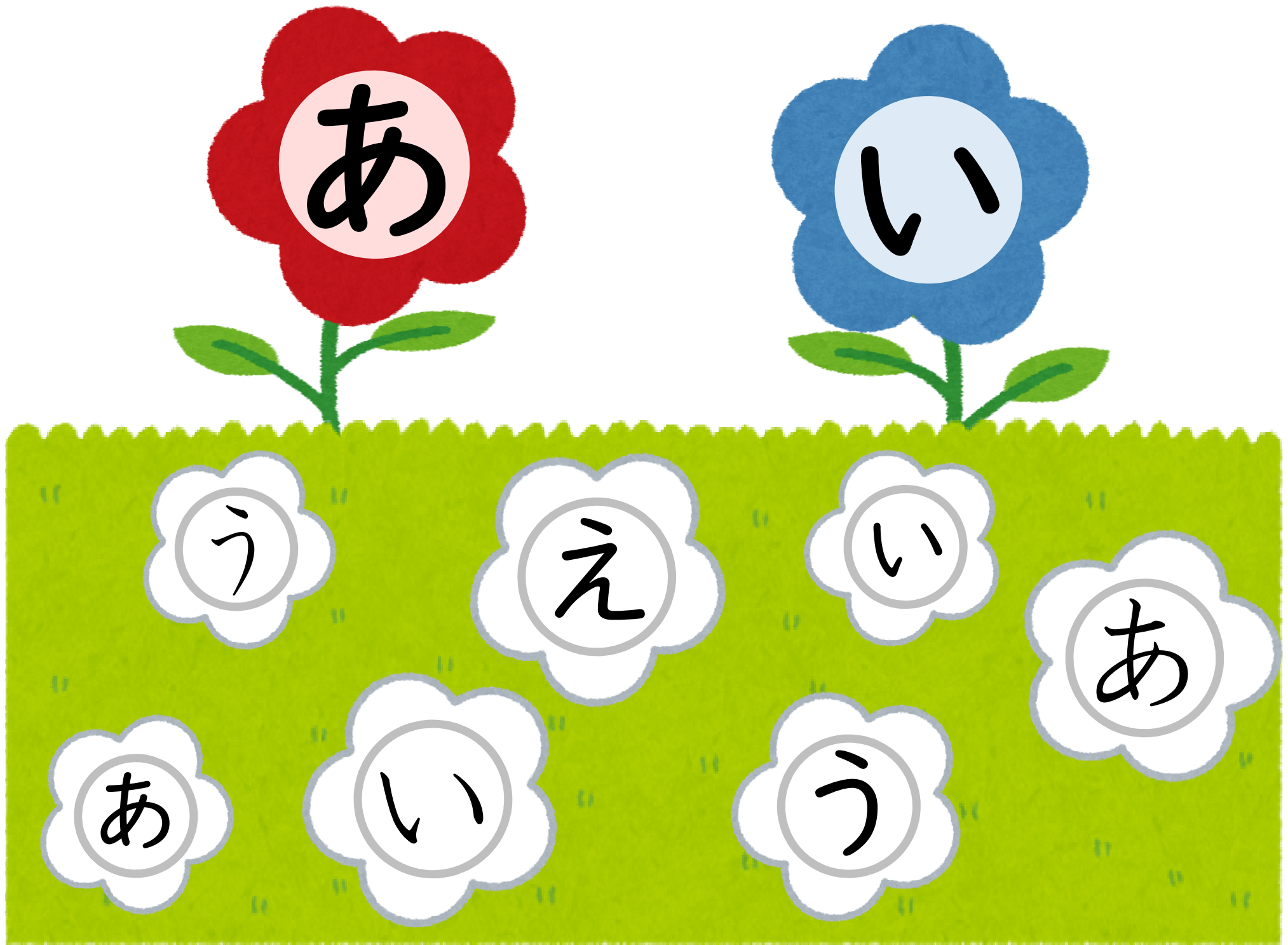
ダウンロードプリントは、以下の順番に並んでいます。

【教材の使用・作成についての説明】 → 【サンブル教材】 → 【自作用の素材】
まず、【教材の使用・作成についての説明】を読んでから、お子さんと【サンブル教材】
を行ってください。【自作用の素材】は、お子さんに合わせた問題を書き入れて使用して
ください。

I 文字の書き「足りない画を書き足して漢字を完成させる」

教材の目的
✓漢字の一部分の形状や向きを正確に思い出して書くことができる。
実施上の注意
・ 難しい場合は、難しい場合は、漢字辞典などで調べる。
問題作成のヒント ※番号があるものは、難易度の目安(1.易しい～)
◆出題する漢字の画(子どもが書き足す部分)： <ul style="list-style-type: none">・ 子どもが普段、書き誤りやすい漢字の画。・ 最初のうちは、画数のヒントがあれば正しく思い出せるものがよい。・ 並べて出題する2つの漢字の画は、『同じ形状で配置が異なる』、『形状がよく似ている』ものにして、細部の違いを比べられるようにする。





問題： 上の花とおなじ文字をえらんで、花の色をぬってみよう。